



鴨川だより

第7号 令和5年 7月7日

生徒が主体的に未来を創る学校

IPU環太平洋大学訪問しました！

【生徒のみなさんへ】

3年生がIPUを訪問し、大学施設や講義の様子を見学したり、大学生とグループ協議をしたり、これまで取り組んできた環境探求学習のプレゼンをするなど、充実した取組を実施しました。

大学全入時代といわれます。高校から大学進学を選択する生徒も増加すると思います。なによりも大切なのはいろいろな世界を見て、自分の選択肢を増やすことです。高度情報社会の中で周囲に情報はあふれていますが、中学生のみなさんは自分の興味のある情報にしか触れません。意外と常識を知らない状態になっているのです。大学生生活ってどんなものかも実は知らない、そんな中学生が増えているようです。「大学にはクラスはないよ」「自分で授業を選択して卒業までの必要単位を取っていくのですよ」そんな当たり前を知らないのは問題です。

高校もそうですね。中学とは全く違いますね。先生等の大人に頼ることはできなくなります。そんな未来をしっかりと知ってほしいと思います。そして、大人になることはどんなことかをイメージしてほしいと思います。

大学生の交流を通して、3年生は何を学んだでしょうか？大学や高校では誰も声をかけてくれないかもしれません。自分で人とのつながりを創っていく必要があります。それが大人ですね。今、特定の友達と一緒になくては駄目な状態の人は特に考えてください。今の友達関係は継続して続くものではなく、今だけのものです。高校からは自分でいろんな人と関係を広げるコミュニケーション力が必要となることを強く認識して、今、しっかり訓練してほしいですね。

質問力が大事。成長していこう！

この日も思いました。荘内中の生徒はもっと「質問力を伸ばすべきだな」と。グループで会話を盛り上げるためには質問する力が必要です。そもそも荘内中の生徒は真面目で前向きに取り組めますが、他の中学校の生徒と比べて語彙が少ないです。卒業してから大丈夫かなと心配します。他校と比べて、全体的にあいさつも消極的な生徒が多いです。しっかりこれから成長していきましょう。

生徒のみなさんへ「荘内よろず相談窓口」開いています

ネット相談窓口を開設しています。悩みがあったら相談してください。右のQRコードからフォームに入力して送信してください。



【保護者のみなさんへ】

荘内中学校では、生徒の活躍や様々な学校の方針等を随時、学校ホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。右のQRコードでご覧いただけます。

